

## ● 令和2年度 第1回 交流会 『神経・筋疾患』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 石川 暢恒先生

実施日時：令和2年9月16日（水） 14：30～16：30

会 場：尾道庁舎

対 象 者：神経・筋疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：保育士1名、看護師1名、栄養士1名

担当：東部保健所

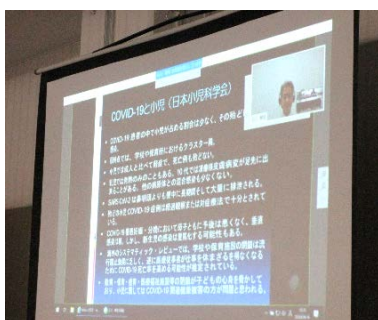
### ● 講演内容

#### ① 難治性てんかんについて

ウエスト症候群、レノックス・ガストー症候群、ドラベ症候群  
てんかんの原因・治療について

#### ② 先天性サイトメガロウイルス感染症、結節性硬化症について

原因、診断、治療、治療のトピックス



### ● アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「該当疾患の子どもの担当のため」「疾患について知りたかった」

「上司の勧め」「保育園で医療的ケア児を受け入れていくため」

<参加された方の感想>

「とても分かりやすかったです」「個別で質問にも答えて頂けて良かった」

### ● 相談員より一言

新型コロナウイルスの影響で、今年度は交流会も例年より遅れての開始となり、ご家族は外出を控える方が多かったのか関係者のみ参加の会でした。保健所スタッフにより感染対策を万全に行っての開催で、講師の石川先生はリモートでの講演となりましたが、難しい疾患や治療について分かりやすくお話し頂けて病態の理解が深まりました。

講演終了後講師に個別に質問に丁寧にお答えいただき、その後お子さんについて関係者同士や保健所スタッフと共にしっかりと情報交換もして頂けて、お話が尽きない様子でした。

